

こどもいりょうひじょせいじぎょう
こども医療費助成事業
…約2億6,000万円



この制度は、こどもたちが元気で丈夫に育つことを願って、保護者が病院で支払う医療費の一部を沖縄市が助成するものです。

4歳児までの入院・通院と、5歳児から中学生までの入院が対象となっています。

ほいくじゅうじつけいかくすいしんじぎょう
保育充実計画推進事業
…約130万円



沖縄市には、保育環境を向上させる為の具体的な方法を記した「沖縄市保育充実計画」があります。この計画では、保育所に通う子どもはもちろんのこと、家庭内で保育を行っている親やその子どもたちを含めた全体的な保育環境の向上に向けた重点プランを掲げており、そのプランを推進するために日々取り組んでいます。

けんこうづくりすいしんじぎょう

健康づくり推進事業

・・・約1,400万円



生活習慣病を予防する為に、市民の健康づくりを進める事業を行っています。

多くの方へ健康づくりの大切さを伝える為のイベント・講演会の開催、市民主体のグループに運動や食を通して活動を支援する仲良しグループ支援事業、自治会を拠点とした学習と実践を行う37運動、メールを活用し気軽に楽しみながらチャレンジする3cm3kg減らそうチャレンジ活動などがあります。

また、「おきはくん」が沖縄市のみんなが健康になる為のお手伝いをしています。

にんかがいほいくしせつじどうえんごひほじょ

認可外保育施設児童援護費補助金

・・・約1,900万円

沖縄県では、復帰前の米軍統治下時代に認可保育所の整備が遅れたため、働く親の保育の担い手として多くの認可外保育施設が設置されました。しかしながら、未だに認可保育所の数が足りないため、認可保育所を希望しても入所できずに認可外保育施設へ通っている児童がいます。

そのため、認可外保育施設に入所している児童の保育環境の向上を図るために、児童一人当たり予算の範囲内（平成24年度は1人当たり11,000円/年）で補助を行っています。



だんじょきょうどうさんかくせんたーすいしんじぎょう

男女共同参画センター推進事業

・・・約480万円

男女共同参画センター推進事業とは、2011年（平成23年）1月に開館した「沖縄市男女共同参画センター」において、だれもが性別にかかわらず、お互いの人権を尊重し、いきいきと暮らせる男女共同参画社会づくりをめざし、各種講座や図書コーナーの設置、相談業務等をおこなう事業です。

しゅうろうしえんせんたーうんえいじぎょう

就労支援センター運営事業

・・・約4,400万円

お仕事を探している方や、さまざまな状況にあって（一般・子育て世代・障がい者）お仕事に対する悩みや不安を1人で抱えている方に対して専門の相談員が、それぞれのペースに合わせて、お仕事探しをお手伝いします。また、お仕事に活用できるセミナーや講座も開催しています。

ほけんりょうげんめんじぎょう

保険料減免事業・・・約500万円

収入が少なく国民健康保険の保険料が納められない人のために、保険料を安くするための計算などをします。

じゅうたくりふおーむしえんじぎょう

住宅リフォーム支援事業

・・・約4,830万円

この事業は、現在の厳しい経済・雇用状況が続く中、沖縄市の緊急経済対策の一つとして、市民が自己の居住する住宅を、市内の工事関係業者を利用し、修繕・補修、耐震補強・バリアフリー化等の住宅リフォーム工事を行う場合に、経費の一部を補助することを行なっています。

これにより、低迷している市内の住宅関連産業を中心とした地域経済の活性化を図るとともに、市民の住環境の向上に役立っています。

